

A99

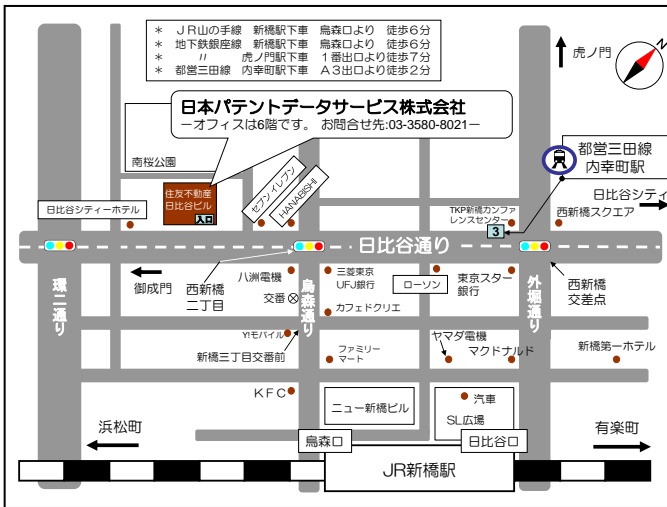
# 特許発明の書き方 (ソフトウェア・IOT)

初級～

ソフトウェア関連発明の留意事項、  
IOT発明原稿の書き方、特許請求の範囲とは？

実習あり

IOT、AI等の技術を始め、ソフトウェア技術がますます重要になって来ており、特許出願する機会が増えています。ソフトウェア関連発明の場合、ハードウェアの発明とは違った留意事項があり、これを把握した上で特許出願しないと、適切な権利を取得できません。本セミナーでは、技術者や初心知財部員にも理解できるように、ソフトウェア関連発明で留意すべき基本的な事項を説明した上で、IOTを一例とした発明の書き方の演習を行い、ソフトウェア関連発明の知識、スキルを習得することを目的としています。



**講師：**弁理士 原田 一男  
原田特許事務所 所長、  
元日本IBM(株) 知的財産部

**場所：**日本パテントデータサービス(株) セミナ室  
東京都港区西新橋2-8-6  
住友不動産日比谷ビル6F  
TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

**時間：**1日間コース (10:00～16:00)

**受講料：**20,000円 (税別)

**定員：**24名 (先着順申し込み)

**日程：**9月19日 (水)

【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp  
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

## 「特許発明の書き方 (ソフトウェア・IOT)」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	□9月19日					
受講者氏名			所属			知財経験 □有( 年)□無
E-mail						
受講者氏名			所属			知財経験 □有( 年)□無
E-mail						
支払方法	□単独請求書・銀行振込 □当日現金 □合算請求(お取引コード: )					
備考						

**【セミナースケジュール】 特許発明の書き方（ソフトウェア・IoT）**

10:00	講師ご紹介
10:05	1. 特許法上の「発明」に該当するためには？ 2. ソフトウェア関連発明の「実施」について留意すべきは？ 3. 発明原稿（提案書）はどのように書けば良いのか？
12:00	昼休憩
13:00	4. 演習のための具体例について
14:00	休憩
14:10	5. 特許請求の範囲を書きしてみよう（演習） ・ 特許請求の範囲の作成（カテゴリの検討も含めて）
15:30	○解説・質疑応答
16:00	終了

**【備考】**

- ・ 一部演習を伴います。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。